学校番号	1016

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高校生の美術３（日本文教出版株式会社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ⅰ、Ⅱを通して学習してきたことを用い、自己や社会などを深く見つめて主体的に表現することを目標とします。また、それぞれの主題の芸術的表現の原理を解説しますので、美術文化について理解を深めることにも挑戦してください。
・他者の作品を鑑賞し意見を交換することで、作品や作者の個性などについて多様な見方ができるようになり、個性豊かな美術に対する思考力を高められることを目標とします。
・芸術的表現の根本的な原理を軸に、その枠に捉われない生徒自身の自由な発想で作品の制作に励んでください。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。
【知識及び技能】
創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫することができる。
【思考力、判断力、表現力等】
感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練ることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組むことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	高校展に向けてのデザイン制作	水張りという技法を用いてB1パネルに紙を貼る。 ブロック展に出品することを目標として、エスキースを制作し、絵にあった技法を考えてから制作を行う。	a: 意図に応じて材料や用具の特徴を生かし、表現方法を工夫して主題を追及して表現している。 b: 美術Ⅰ、Ⅱで学習したことを生かし、画材や技法などを工夫した表現の構想を練っている。 c: エスキースを制作する過程で多様な表現に関心を持ち、制作に意欲を高めている。	作品	作品	記録シート 作品
	芸術鑑賞	高校展を鑑賞し、鑑賞レポートを記入する。	a:作品から技術や技法を理解している。 b:思考力を働かせ作者の意図を感じ取れる。 c:芸術作品に関心を持ち、理解しようとする姿勢がある。	鑑賞レポート	鑑賞レポート	鑑賞レポート
2	デッサン	デッサンを行い、デッサンに使う道具や姿勢、描き方を知る。 基礎的な箱や円筒といった形から始め、最終的には3点モチーフを描く。	a:鉛筆の扱い方、明るさの違いによる陰影の表現を理解している。また、モチーフの形を理解し、描けている。 b:正確に線を引くことができるとともに、微妙な明暗の変化を表現できる技術が身についている。 c:鉛筆の多様な表現に関心を持ち、鉛筆での制作に意欲を高めている。	作品	作品	作品 記録シート

	木版画	木版画、裏彩色による技法を用いて、年賀状を制作する。	a:材料や用具の特徴を生かし、表現方法を工夫するとともに、木版画の技法について理解している。 b: 想像力を働かせ、表現形式の特徴を生かして、配色を工夫するなど創造的な表現の構想を練っている。 c: 年賀状の目的や条件、用途などを考えて木版で表現することに関心を持ち、制作に意欲を高めている。	作品	作品	作品 記録シート
3	ブロック展に向けての課題制作	油絵、デザイン、版画、立体など自分の興味のある表現方法を選択し、ブロック展に出品することを目標として各自でテーマを決めて作品を制作する。	a:それぞれの材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して制作に取り組んでいる。 b:想像力を働かせ、それぞれの表現形式の特徴を生かして、こだわりを持って創造的な表現の構想を練っている。 c:自分の選択した表現方法について深く掘り下げ、しっかりと自己を見つめ、意欲をもって制作に取り組んでいる。	作品	作品	作品 記録シート
	芸術鑑賞	ブロック展を鑑賞し、鑑賞レポートを記入する。	a:作品から技術や技法を理解している。 b:思考力を働かせ作者の意図を感じ取れる。 c:芸術作品に関心を持ち、理解しようとする姿勢がある。	鑑賞レポート	鑑賞レポート	鑑賞レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度